

おとくにしんぶん 11

2013

http://www.otokuni-jc.org/

発行/公益社団法人乙訓青年会議所 〒617-0826 長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2F 編集/JC 運動情報委員会

Contents

卒業生からの一言

乙訓の元気

奈良全国大会



卒業生からの一言

（記事 中路 耕太）

卒業生としての責任と誇り、そして乙訓青年会議所という組織の強さを改めて実感しました。乙訓青年会議所が、地域を元気にするために、様々な活動を行っていることに、心から敬意を表します。また、アドバイザーとして株式会社社クリップの島田昭彦氏と株式会社audiolの山崎亮氏をむかえ、各団体への助言を頂きました。より良いまちづくりの実現に何が必要なのかを感じて頂ける事業となりました。

（記事 崔 祥龍）



卒業生からの一言

（記事 谷川 真也）

乙訓青年会議所が、地域を元気にするために、様々な活動を行っていることに、心から敬意を表します。また、アドバイザーとして株式会社社クリップの島田昭彦氏と株式会社audiolの山崎亮氏をむかえ、各団体への助言を頂きました。より良いまちづくりの実現に何が必要なのかを感じて頂ける事業となりました。

地域振興検討会

十月十八日地域振興検討会が大山崎町立中央公民館で開催されました。今年で二回目の開催となる本会は、私たちが理念として掲げる「明るい豊かな社会の実現」に向けて地域で活躍されている諸団体同士の協力関係の構築と乙訓青年会議所が公益社団法人として公益性のある活動をしているのかを検証する目的で行いました。

地域諸団体として京都市向日市激辛商店街、長岡京竹あそび連絡協議会、大山崎えごまクラブと合わせ乙訓青年会議所から乙訓水辺フェスティバルを担当したまちづくり委員会が参加し、活動内容の紹介や課題などを発表し、相互理解を深めました。またアドバイザーとして株式会社クリップの島田昭彦氏と株式会社audiolの山崎亮氏をむかえ、各団体への助言を頂きました。より良いまちづくりの実現に何が必要なのかを感じて頂ける事業となりました。

十月例会

十月十日、長岡京市立中央公民館市民ホールにて十月例会を開催しました。来年で公益社団法人乙訓青年会議所は、三十五周年という節目を迎えます。伊東議長率いるビジョン会議の設えて三十五周年へ向けて事業の重要性を伝え、三十五周年に向けての意識を高める事を目的とし開催しました。また、二〇二〇年ビジョン「地球市民意識あふれる乙訓」の実現に向け、乙訓青年会議所として変わる事の無い理念と、これからの求められている課題について乙訓青年会議所全体で共有する事によって、この例会で提案する新たな五カ年行動指針の理念をメンバー全員で理解し、意識統一をしました。また第三〇代理理事長であられる田原尚樹先輩を講師にお招きし、三〇周年事業の想いや体験を語って頂き、現役メンバーへの熱い激励の言葉を頂戴致しました。地域に根ざした活動を続けて来られた先輩諸兄の想いを引き継ぎ、これからの地域の為に活動していく気持ちを新たにしたい一日となりました。

FTセミナー

平成二五年十月十二日、十三日に友愛の丘にてFTセミナーが開催されました。一日目はFMメンバー全員で集合研修を受け、JCの制度、歴史及び理念について学びました。この日最も印象的だったのは、FMナイトのパーベキューです。先輩方からFMメンバーに対して、最高のおもてなしをして頂き、JC活動に対する熱い思いが伝えられました。

二日目はFMメンバーが暗記してきたJC宣言・綱領、JCイクリード、ミッション、ビジョンの発表が行われました。その後、各グループによる発表が行われ、三グループがこの日の為に精一杯準備してきた成果を先輩方に見届けて頂きました。

このFTセミナーを通して、JC活動を各自振り返る貴重な機会を得る事ができました。この貴重な体験を今後のJC活動に活かし、乙訓青年会議所が更なる成長を遂げられる様に努力していきましょう。

会員募集

青年会議所（JC）は「明るい豊かな社会の実現」を理想とし、「奉仕・修練・友情」を信条として様々な活動を行っている青年経済人の集まりです。会員資格は二十歳から四十歳迄と年齢制限があり、メンバーは限られた時間の中で次代のリーダーとなる責任感を持ち切磋琢磨して行きます。地域の産業を担う青年経済人の人的ネットワークを広げ、より青年会議所運動を展開する為に、メンバー一同、共に夢を語り合える仲間としてJCの扉を開いて頂ける事をお待ちしております。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。

ご興味がある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局（〇七五九七一三〇）まで

乙訓の元気

去る九月二日（土）、三日（日）に長岡京ミュージック商店街V013が開催されました。ミュージック商店街は音楽を通じて色々な世代の交流を図り、街を元気にすることがコンセプト。プロダローがアマダろうが、上手かろうが下手だろが、そんなの関係ねえ。音楽を愛する心があればそれが全て、という熱い姿勢で取り組まれております。

音楽を嗜む人は多いのですが、気軽に演奏できる発表の場はなかなかありません。そんな声と、商店街に来てほしいというまちづくりの視点から生まれたのがこの企画。

しかし、頭を悩ませるのは運営経費の問題。好きな音楽をやろうにも、費用がかさんでしまつては、気軽にはできません。その工夫として、前回から缶バッジの販売を行っていただきます。今回から市内商店の協力も得られ、購入した缶バッジを協賛店で提示すると様々な特典が得られるようになります。回を重ねるごとに参加者、参加団体、協力してくれる商店も増えてきています。

乙訓地域を、音国地域として売り出して、ゆくゆくは高槻JAZZストリートと並ぶ阪急沿線のイベントとして定着してもらいたいものです。

次回は来春に開催される予定です。缶バッジの協賛店も募集しておりますので、皆さんとともに是非とも盛り上げていきましょう！

（記事 堤 淳太）



第五回長岡京竹遊び

十月十二日長岡天満宮にて竹でつなぐ・つながる・まちづくりをテーマにした第五回長岡京竹遊びが開催されました。乙訓青年会議所からは、長岡京竹遊び連絡協議会にまちづくり委員会から出向者を輩出し、事業の企画段階から参加させて頂きました。当日の昼間は子どもたちが竹に親しんで頂くために、竹リンピック、竹遊具、ビー玉ころがしを行い、ステージではパフォーマン、飲食ブース等盛り沢山の内容で開催されました。夜は竹あかりが開催され、長岡京市小田市長の点灯式から始まり、各団体思い思いの竹明あかりを作られました。竹とろうそく



を使いとても幻想的な世界が広がります。来場者の皆様も大変美しいと大盛況でありました。（記事 高井 茂行）

奈良全国大会

十月三日〜六日の期間に第六二回全国大会奈良大会が開催されました。乙訓青年会議所は、十名の卒業生とともに大会式典、式場の部として卒業式に出席しました。会場が東大寺大仏殿前とゆう事もあり大変雰囲気のある卒業式になりました。

改めて、世界的に有名な会場を使わせてもらえるJCの壮大さを感じさせてもらいました。

場所を移しLOMナイトが開催され卒業生一人一人がメンバーに対してお言葉をもらいました。改めて、乙訓青年会議所の先輩諸兄から脈々と受け継がれている熱い思いを感じられる一日となりました。

（記事 黒川 昌哉）



編集後記

いよいよ後二か月です。次年度と本年度と忙しい時期でございます。お身体に気を付けていきましょう。

編集長 谷口直満

JC 運動情報委員会

委員長 崔祥龍 編集長 谷口直満 副編集長 中路耕太

編集委員 岩井泉二郎 黒川昌哉 高井茂行 谷川真也 堤淳太 中小路健吾